R３二学期始業式校長講話　　８．２３

今年の１学期は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発出され、気の休まらない毎日でした。そして、本当なら今日から元気いっぱいな皆さんと再会できるのだと、とても楽しみにしていたのですが、一週間、登校を見合わせることが決まり、それもかなわなくなってしまいました。

さて、校長先生のバックに貼られている2本の「のぼり旗」を見てください。
2学期の再スタートに向けて、三井小学校に関わる子どもや大人、すべての人に夢や希望を持ってもらいたいと思ってこの夏休みに作りました。
「あふれる夢 はじける笑顔」は、正面玄関にも掲げられている三井っ子たちが積極的に意識してほしい大切なキャッチフレーズです。
そして「健康で創造的な子の育成」は、三井小の学校教育目標です。教職員をはじめとする大人たちが三井小学校で学ぶ子どもたちの健やかな成長を願う大切な目標です。
今後は、行事等でいろいろな目立つ場所に設置して、気持ちを一つにして取り組むためのシンボルにしたいと思い、正門の後ろにも立てています。

コロナが不安で、まだ気持ちが落ち着かない人もいるのではないかと思います。
でも、こんな時だからこそ大きな不安を抱えている仲間を思いやれるぬくもりのある気持ちを持って欲しいと思います。

そして、前を向きましょう

2学期には、運動会や6年生の修学旅行、遠足など楽しみな行事がたくさんあります。それら一つひとつを成功させるために一番大切なことは、皆さんの前向きな気持ちだと思っています。
毎日の健康管理や、学校生活でのこまめな手洗い、消毒や換気などは、言われたらすることではなくて、自分で必要だと判断してお互いに声を掛け合い、実行してこそ意味があります。そんな皆さんの前向きな行動を確認できたら、校長先生は自信を持って行事の実行を後押しできるのではないかと考えています。

来週の月曜日が、最初の登校日になります。まだまだとても暑い日が続きますが、登下校は日傘を利用したり、人との距離を保てれば、マスクを外したりしてもかまいません。
困ったことに打ち勝つためには、自分で考えて行動できるようになることが大切です。
熱中症にも感染症にも十分な対策をして、２学期をしっかり乗り切りましょう。